「水辺の復興・みらい館」・「登米懐古館」共同企画 「北上川改修歴史探訪スタンプラリー」を開催します

水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬)と登米懐古館(登米市)では、7月13日(土)から8月20日 (火)まで、北上川改修に由来する偉人やゆかり地を巡る「北上川改修歴史探訪スタンプラリー」を開催 します。

石巻市と登米市の全6スタンプを集めた方には、国土交通省発行の河川構造物カード(旧北上川分流施設プレミアムカード)を進呈します。 また登米懐古館「伊達宗直と北上川展」の開催記念として、普段は平日のみ配布している「大泉堤防・曲袋 相模土手カード」を配布します。

北上川改修にゆかりの地を巡りながら、知識を深めてみませんか?

■北上川改修歴史探訪スタンプラリー

【開催期間】 令和元年7月13日(土)~令和元年8月20日(火)

【開催時間】 午前9時~午後4時 開催期間中無休

(※スタンプ設置場所により時間が異なるためスタンプラリーカードを確認のこと)

【参加料】無料(※登米懐古館は有料となります。宮城県内小中学生は土日祝日、夏休み期間中はパスポートの提示で無料となります)。

【スタンプ設置場所】 石巻市内3か所(川村孫兵衛重吉銅像(日和山公園)、縄張稲荷神社、 水辺の復興・みらい館)、登米市3か所(旧北上川分流施設(北上川 河川歴史公園)、曲袋・相模土手(お鶴明神)、登米懐古館)

【その他】 スタンプラリーカード、河川構造物カードは水辺の復興・みらい館、登米懐古館で配布 するほか、公共施設等に設置してある場合があります。 スタンプラリーは回る順番は自由です。



■水辺の復興・みらい館

旧北上川改修の歴史、東日本大震災の被害や復興の 歩みを漫画や写真、パネルで紹介しています。

スタンプラリー期間中は川村孫兵衛展を開催します。

【 開館場所 】宮城県石巻市中瀬地内

【 開館時間 】午前9時30分~午後4時

【 休館日 】毎週火曜日、年末年始

【 入館料 】無料

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます 【 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/ 】

発表記者会:石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 問い合わせ先



国土交通省 北上川下流河川事務所 宮城県石巻市蛇田字新下沼80

電話: 0225-95-0194(代表)

とやま ひさのり

技術副所長 外山 久典 (内線205)

さいとう まさひろ

調査課長 齊藤 勝博 (内線351)

伊達宗直

登米懐古館

令和元年七月十三日(土) を和元年七月十三日(土)



スタンプラリー 詳細はこちら↓



水辺の復興・みらい館と登米懐古館では、北上川改修に由来する偉人や改修ゆかりの地を巡るスタンプラリーを開催いたします。

石巻市と登米市の全6スタンプを集めた方には、国土交通省発行の河川構造物カード (旧北上川分流施設プレミアムカード)を進呈します。

また登米懐古館「伊達宗直と北上川展」の開催記念として、普段は平日のみ配布している「大泉堤防・曲袋相模土手カード」を配布します。

北上川改修にゆかりの地を巡りながら、知識を深めてみませんか?

全てのスタンプを集めた方へ進呈



配布場所:水辺の復興・みらい館、登米懐古館

登米懐古館にて期間限定配布

普段は、北上川下流河川事務所米谷出張所で平日のみ配布して





配布場所:登米懐古館

水辺の復興・ みらい館 配布カード sample sam

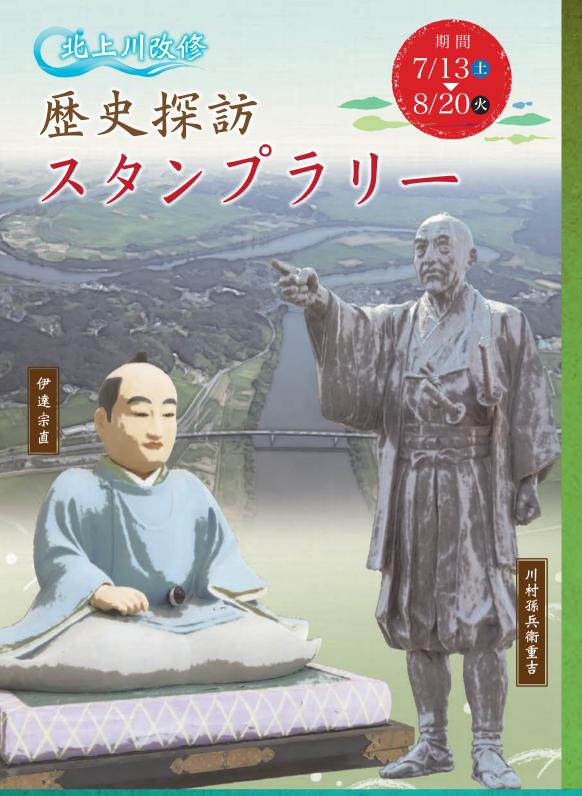
主催:(株)とよま振興公社、国土交通省北上川下流河川事務所

共催:登米市教育委員会、(一社)宮城県建設業協会石巻支部、(一社)宮城県建設業協会登米支部

協力:河川協力団体とよま北上川かつぱの会

問い合わせ:水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬地内(石ノ森萬画館隣))

北上川下流河川事務所 調査課 Tel:0225-94-9847、登米懐古館 Tel:0220-52-3578







A 水辺の復興・みらい館

石卷市中瀬地内

東日本大震災で被災した旧北上川の 復旧復興の歩みや、かわまちづくり、 堤防復旧工事の状況など、国土交通省 北上川下流河川事務所の水辺整備の 取り組みを知ることができる広報施設です。

スタンプラリー開催期間中はスタッ フが常駐。北上川改修についてより 深く知ることができます。







B 川村孫兵衛銅像(旧和山公園)

石巻市日和が丘2丁目1番地内

川村孫兵衛重吉(1575-1648) は 伊達政宗に見いだされ、北上川改修に 従事し多大な成果をあげ、仙台藩の基 礎を築いた功臣です。

北上川、迫川、江合川の堤防構築等に より流路を統合し、洪水の防御と安定 化を図ることで、低湿地の新田開発や 宮城県内陸部と石巻間の舟運路のネッ トワーク化に貢献しました。





《押印可能時間/8:30~17:00》



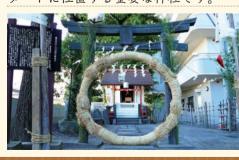


C 縄張稲荷神社

石卷市千石町3番地内

川村孫兵衛重吉(1575-1648)が北上 川を改修したさいに使用した、測量用の 縄を納め「縄張大明神」として祭ったのが 縄張稲荷神社の起源だといわれています。

毎年7月31日、8月1日に開催される石 巻川開きまつりは、川村孫兵衛重吉へ の報恩感謝に由来しており、祭りのス タートに位置する重要な神社です。





《押印可能時間/8:30~18:00》

北上川改修をもっと詳しく知りたい 場合は、水辺の復興・みらい館、 登米懐古館へ

D旧北上川分流施設

北上川河川歷史公園

北上川の上流から流れてくる水量に応じて旧 北上川に一定の水量を分流することで、洪水か ら下流(石巻市街地等)を守るために建設され た現在も活躍している希少なゲート施設群で す。ゲート施設群の完成により治水、利水が飛 躍的に向上したことで沿川の開発が盛んになり、 日本を代表する穀倉地帯が形成されました。

平成16年に日本土木学会推奨土木遺産に 《押印可能時間/8:30~18:00》 選定されています。







E 曲袋・相模土手(お鶴明神)

登米市中田町浅水上川面地内

北上川の改修を最初に手がけたのが登米 寺池領主の伊達宗直(1577-1629)です。 北上川沿線の農地開拓のため、流路を湾曲 させ二股川に合流させる相模土手堤防を 完成させました。

お鶴明神は、当時堤防の決壊は水神の怒りに よるためと信じられており、怒りを鎮めるための 人身御供の悲しい物語が語り継がれています。《押印可能時間/8:30~18:00》





F 登米懐古館

登米市寺池桜小路103番地9

登米町出身で名誉町民である渡辺政 人氏の寄贈により、旧寺池城址後に建 設された資料館です。館内には伊達家 ゆかりの鎧や兜などの武具、絵画、彫 刻などの工芸品を展示しています。 「伊達宗直と北上川展」を開催しています。





《押印可能時間/9:00~16:00》 《入館料 大人200円ほか》

主催:(株)とよま振興公社/国土交通省北上川下流河川事務所 共催: 登米市教育委員会/(一社)宫城県建設業協会石巻支部

(一社)宫城県建設業協会登米支部 協力:河川協力団体とよま北上川かっぱの会

水辺の復興・みらい館(石巻市中瀬地内〔石/森萬画館隣〕) 北上川下流河川事務所 調査課 Tel.0225-94-9847